

西日本豪雨の風評改善に向けて新施策を発表 「顔出んさい！広島県」 - あなたが顔を出すと、広島が元気になる -

県内の観光スポット等にオリジナルの顔出しパネル

広島県では、今年7月に発生した豪雨の影響により、観光地に直接の影響がないにも関わらず、7月の主要観光施設の観光客数は、前年比で約63%となり、宿泊のキャンセル数は、推計で約18万人泊にも及びました。また、最も観光需要の高い8月においても、対前年比で約75%となり、まだまだ風評被害が続いている状況です。

この度、広島県では、豪雨災害の風評改善に向けて、新プロジェクト「顔出んさい！広島県 - あなたが顔を出すと、広島が元気になる -」を開始します。県内の観光スポット等に、思わず記念写真を撮ってしまいたくなるような、あるいは、わざわざ撮りに行きたくなるような、広島県だけのオリジナル顔出しパネルを設置して、元気な広島の「今」を写真におさめ、共有いただきたいというプロジェクトです。「訪問する」という意味での「顔出し」と、旅先でついつい写真を撮ってしまう「顔出しパネル」の「顔出し」をかけたネーミングとなっています。

お越しいただく観光客の方にこのツールを活用し、その写真を多くの方たちに共有していただくことで、「広島が元気であること」を伝えていただけるよう、広島県の魅力の一つである、海側から山側までの多種多様な観光資源を活かしたオリジナリティあふれるパネルを作っていく予定としております。

URL: <https://hiroshima-welcome.jp>

■「顔出んさい！広島県」のロゴ

